

公募要項

(公募型プロポーザル方式)

福岡県済生会大牟田病院保険薬局等運営事業

令和 3 年 1 月 5 日

福岡県済生会大牟田病院

1 目的

この公募要項は、社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部福岡県済生会大牟田病院（以下「病院」という。）が新築する施設（以下「管理棟」）内において保険薬局（以下「薬局」という。）及び売店の運営できる事業者（以下「事業者」という。）を、公募型プロポーザル方式により選定するにあたり、本プロポーザルへの参加要件のほか、企画提案に係る審査・評価方法等の諸条件及び手続等を定めるものである。

2 事業の概要

- （１）名 称 ： 福岡県済生会大牟田病院保険薬局等運営事業
- （２）事業内容： 管理棟の施設整備（設計・施工）を行い、保険薬局及び売店の運営・維持管理業務を行う
- （３）事業スキーム： 別紙 1

3 事業実施場所等

- （１） 管理棟（薬局、売店、訪問看護ステーション及び会議室等）
病院の敷地内に建設する。
建築物の構造・規模・階数は、事業者の任意とする。
- （２） 管理棟は、企画提案書に基づいて実施設計・建設を行うものであり、事業者と協議のうえ進めるものとする。
- （３） 管理棟の建築予算は、150,000,000 円以内とする。管理棟の建設は、提案書に基づき建設担当する企業と福岡県済生会大牟田病院が工事請負契約を締結する。
- （４） 管理棟は事業者と一括した賃貸契約を締結する。

4 公募の条件

（１）貸付施設の条件

- ①福岡県済生会は、薬局及び売店に係る施設を借地借家法（平成 3 年法律第 90 号）第 3 8 条第 1 項に規定する定期建物賃貸借契約に基づき事業者に貸し付け、事業者はこれを借り受けるものとする。
- ②貸付（契約）期間は、薬局の運営開始日から 15 年間とする。ただし、福岡県済生会との協議により延長できるものとする。

（２）施設賃借料

- ①施設賃借料は月額固定金額とする。
- ②施設賃借料の支払いは、当該施設の運営開設日の属する月分からとし、①で決定した施設賃借料を前月末日までに支払う（振込手数料は事業者負担）ものとする。
- ③事業者が貸付（契約）期間の満了前に運営を中止した場合の施設賃借料の支払いは、施設を返還した日の属する月分までとする。なお、貸付期間が 1 月未満であっても、その日数をもって 1 月とする。

（３）保証金

福岡県済生会大牟田病院管理棟新築工事概算工事費以上の金額を保証金として預入する。

（４）貸付（契約）期間満了後の措置

貸付施設の貸付（契約）期間満了後については、現状に回復し、福岡県済生会に返還するものとする。ただし、福岡県済生会が認めた場合は、この限りでない。

（５）薬局及び売店運営の条件

ア）薬局

- ①病院の外来診療に応需することができる調剤機能を有すること。
- ②事業者は、営業開始に向けた運営に必要な建物の内装工事や什器、備品の調達等を行うものとし、工事等については、新築施設の建設担当の業者と協議の上、実施するものとする。
- ③薬局の運営に必要な人件費、電気等の水道光熱費、物品等に係る費用等、その他運営全般に係る経費は、事業者の負担とする。
- ④薬局から排出される廃棄物等は、事業者の責任において処分すること。なお、処分方法等については、病院との協議は可能。
- ⑤貸付施設に係る、照明機器、空調機器、衛生設備その他業務の運営に必要な機器等の保守点検及び修理並びに更新については、事業者で実施するものとする。

イ）売店

- ①事業者は、営業開始に向けた運営に必要な建物の内装工事や什器、備品の調達等を行うものとし、工事等については、新築施設の建築担当の業者と協議の上、実施するものとする。
- ②売店の運営に必要な人件費、電気等の水道光熱費、物品等に係る費用等、その他運営全般に係る経費は、事業者の負担とする。
- ③売店から排出される廃棄物等は、事業者の責任において処分すること。なお、処分方法等については、病院との協議は可能。
- ④貸付施設に係る、照明機器、空調機器、衛生設備その他業務の運営に必要な機器等の保守点検及び修理並びに更新については、事業者で実施するものとする。

（６）その他の条件

- ①薬局の開設に係る、官公庁への手続き、諸費用の支払い等は事業者が行うものとする。
- ②電気及び水道については、病院から供給する。使用料（下水道料金を含む）は、病院設置の電力量計及び水道メーターから算出する。
- ③本事業に係る権利の第三者への譲渡、施設の転貸は認めない。ただし、福岡県済生会が承認した場合は、この限りでない。
- ④本事業の全部を再委託することは認めない。

５ 参加資格要件

本事業に参加することができる者（以下、「企画提案者」という。）は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

本事業に応募することのできる者は、単独企業（以下「参加企業」という。）又は複数の企業で構成されるグループ（以下「参加グループ」という。）とし、参加企業又は参加グループの構成員のいずれも、以下の条件を全て満たす者とする。

また、本要項の公表の日（以下「基準日」という。）から施設賃貸借契約の締結の日までの間に、参加資格要件のいずれかを満たさなくなった場合は、参加資格を有していないものとみなす。

- (1) 法人税、消費税または地方消費税を滞納していないこと。
- (2) 業務運営に関して各種法令に基づく許可、認可、免許等を必要とする場合において、これらを受けていること。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に指定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)又は同条第2号に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者を経営に関与させている者でないこと。
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)、民事再生法(平成11年法律第225号)等の規定に基づき更生又は再生手続きをしていない者であること。
- (5) 受託業務の遂行が困難になった場合代行保証が確認できる者、または同等の代行保証体制が確認できるものであること。
- (6) 社会福祉法人^{恩賜財団}済生会が定める法令遵守規程について理解し、誠実に業務を遂行できる者であること
- (7) 社会福祉法人^{恩賜財団}済生会契約手続要領第4条第1項、同条第3項及び5条に該当しない者であること。
- (8) 公共の安全及び福祉を脅かすおそれのある団体に属する者でないこと。
- (9) 本事業の永続性及び安定性を確保するため、財務状況、損益状況及び資金状況に問題のない健全な財務体質を有する企業であること。
- (10) 社会福祉法人^{恩賜財団}済生会（福岡県済生会及び大牟田病院を含む）と係争中でないこと。
- (11) 薬局を運営する企業については、敷地内薬局の運営が可能な人員を継続的に配置でき、医療機関と連携して保険調剤業務を遂行できる企業であること。
- (12) 薬局を運営する企業については、本事業の安全性を確保するため、法令に照らし合わせ、過去において不正及び不誠実な行為がなく、将来においても同様に本事業を履行できる企業であること。
- (13) 薬局を運営する企業については、病院の理念・基本方針である地域医療への貢献を踏まえ、地元及びその他関係団体との医療連携において、薬剤師会及び日本保険薬局協会へ継続して加入している企業であること。
- (14) 薬局を運営する企業については、業として薬局の設置及び営業に係る業務を直接営んでいること。
- (15) 薬局を運営する企業については、令和2年3月1日現在で、過去1年間に福岡県内で薬局の運営実績を有すること。

6 優先交渉権者の決定までのスケジュール

令和 3 年 1 月 5 日（火）	企画提案者公募の広告
令和 3 年 1 月 5 日（火）	募集要項等ホームページ掲載期間
～ 1 月 12 日（火）	
令和 3 年 1 月 13 日（水）	参加申込書締切 午後 3 時まで
令和 3 年 1 月 15 日（金）	一次審査結果の通知
令和 3 年 1 月 15 日（金）	企画提案書の受付期間
～ 1 月 22 日（金）	
令和 3 年 1 月 22 日（金）	企画提案書の受付締切 午後 3 時まで
令和 3 年 1 月中	二次審査 ※必要に応じ個別にヒアリングを実施
令和 3 年 1 月 29 日（金）	優先交渉権者の審査結果通知

7 優先交渉権者特定までの流れ

- ①上記 5 の要件をすべて満たす応募者（代表企業）が参加申込書を提出する。
- ②参加申込をした者の参加資格要件を確認し、参加資格審査結果を通知する。
- ③プロポーザルへの参加資格があると認められた者（以下「一次審査通過事業者」という。）は、企画提案書等を提出する。
- ④企画提案書を提出した一次審査通過事業者は、必要に応じ個別にヒアリングを実施する。
- ⑤福岡県済生会大牟田病院保険薬局等運営事業者選定委員会（以下、「選定委員会」）において、企画提案書及びヒアリングの内容をふまえて総合的に審査を行い、順位を決定する。
※ヒアリング及び審査は、非公開とする。
- ⑥⑤による順位 1 位を得た者を優先交渉権者とし、次に多く得た者を次順位者とする。
- ⑦優先交渉権者を特定した場合は、令和 3 年 1 月 29 日（金）午後 3 時までに該当者に特定された旨通知するものとする。なお、審査結果について異議は認めない。

8 参加申込書等の提出

公募への参加を希望する企画提案者は、参加資格を有することを証明するため、下記により事前に「様式① 参加申込書」等を福岡県済生会に提出しなければならない。

（１）提出期間：令和 3 年 1 月 5 日（火）～ 1 月 12 日（火）午後 3 時まで

（２）提出先：公募公告に記載の『3. 問い合わせ先、提出先』とする。

（３）提出書類

①参加申込書（様式①）

②会社概要（書式は任意、ただし、A4 版 2 枚（片面）程度にまとめること）

③財務諸表（直近 3 か年分の B/S、P/L、株主資本変動計算書、キャッシュフロー計算書等）

（４）提出方法：書類は提出先電子メール（PDF 形式）で提出すること。

提出の際、件名欄に「保険薬局等運営事業参加申込：会社名」を記入のこと。

9 参加資格確認審査（以下、「一次審査」という。）結果の通知

一次審査結果は令和 3 年 1 月 15 日（金）に電子メールにより通知する。

なお、審査においては 5. 参加資格要件に準じているかを精査する。

10 募集要項に対する質疑応答

一次審査通過事業者のみに質問書を電子メールにより送付する。

（1）応答期間：令和 3 年 1 月 15 日（金）～ 1 月 22 日（金）

（2）提出先：公募公告に記載の『3. 問い合わせ先、提出先』とする。

（3）提出方法：質問書に記載し、提出先電子メールに添付資料として提出すること。様式外の質問書及び口頭、電話等による質問は受付けない。

（4）回 答：令和 3 年 1 月 22 日（金）までに随時回答する。

11 一次審査結果後の辞退について

一次審査結果後に辞退する場合には、福岡県済生会に速やかに連絡するとともに、辞退届（書式は任意）を書面にて提出すること。

（1）提出期限：令和 3 年 1 月 22 日（金）午後 3 時まで

※受付時間は、土・日・祝を除く午前 10 時から午後 3 時まで

（2）提出先：公募公告に記載の『3. 問い合わせ先、提出先』とする。

（3）提出方法

①持参又は郵送とする。

②郵送の場合は、簡易書留とし、上記提出期限までに必着すること。（不慮の事故による紛失や遅配については考慮しない。）なお、封筒の表面に「福岡県済生会大牟田病院保険薬局運営事業参加辞退書在中」と記載すること。

12 現地説明会

現地説明会は実施しない。

13 一次審査通過事業者が 1 者である場合の措置

一次審査通過事業者が 1 者であっても企画提案書の審査を実施する。

14 企画提案書の提出

一次審査通過事業者は、企画提案書を提出すること。

（1）受付締切：令和 3 年 1 月 22 日（金）午後 3 時

（2）提出先：公募公告に記載の『3. 問い合わせ先、提出先』とする。

（3）企画提案書の作成要領

・「福岡県済生会大牟田病院保険薬局等運営事業 公募型プロポーザル企画提案書作成要領」に基づいて作成する。

・作成費用については、選定結果に関わらず企画提案者の負担とする。また、提出された企画提案書等については返却しない。

(4) 企画提案書の作成部数 正本 1 部、副本 5 部

(5) 提出方法：提出書類は持参とする。但し、事前に持参日時を連絡すること。

1 5 企画提案書等の取扱い

企画提案書の取扱いについては次のとおりとする。

- ①提出後の企画提案書等の訂正、追加及び再提出は認めない。
- ②提出された企画提案書等は、原則非公開とする。
- ③提出された申請書等及び企画提案書等は返却しない。
- ④提出書類は、審査に必要な範囲で複製を作成する場合がある。
- ⑤提出された申請書等及び企画提案書等は、参加資格の確認及び提案内容の評価以外提案者に無断で使用しない。

1 6 優先交渉権者の選定方法等

(1) 二次審査

選定委員会において、企画提案書の内容を総合的に審査を行い、最も得点の高い企画提案者を優先交渉権者とし、次に多く得た者を次順位者とする。

必要に応じ個別にヒアリングを実施する。ヒアリングの実施日時等の詳細については、電子メールにより各企画提案者に通知する。なお、審査及びヒアリングは非公開とし、審査結果に係わる質問及び異議については受け付けない。

(2) 審査結果の通知

令和 3 年 1 月 29 日（金）までに優先交渉権者の審査（二次審査）結果を通知する。

1 7 失格条件

本プロポーザル参加企画提案者が、次の条項のいずれかに該当した場合は、失格とする。

- ①この公告に定める手続き以外の手法により、選考委員会委員又は担当部署等関係者に本プロポーザルに対する援助を直接又は間接に求めた場合。
- ②企画提案書に記載すべき事項の全部又は一部が記載されていなかったとき、又はそれ以外の事項や虚偽の内容が記載されていたとき。
- ③企画提案書が 1 4 (1) に示す提出期限までに提出されなかった場合。

1 8 その他

(1) 本プロポーザル後の協議

福岡県済生会は、優先交渉権者に決定した者と、速やかに協議を行い、協議による決定事項について結論を得るものとする。

（２）優先交渉権者と契約締結を行わない場合

①優先交渉権者が事業契約の締結までに資格要件を満たさなくなった場合及びその他の理由において優先交渉権者との事業契約が締結できない場合は、当該優先交渉権者の優先交渉権を取り消し、次順位者を交渉権者とし契約交渉を行う。

②優先交渉権者は、事業契約の締結ができないことが明らかとなった場合は、福岡県済生会に対し、速やかに文書（様式任意）によりその旨を届出ること。

（３）停止条件

本プロポーザルは、以下を停止条件とする。なお、この停止条件が成就しないことにより契約を行わない場合は、福岡県済生会はこれによって生じた損害を賠償する責を負わないものとする。

①社会福祉法人^{恩賜財団}済生会支部福岡県済生会理事会の承認を得ること。

（４）その他留意事項

①本プロポーザルに参加する費用は、すべて参加者の負担とする。

②本要項に係る手続きで使用する通貨は、日本国通貨とし、単位は円とする。

③企画提案書の作成等にあたって福岡県済生会から受領した資料は、福岡県済生会の了解なく公表及び使用してはならない。

④本要項及び企画提案書に記載されていない事項については、協議により定める。

（５）競争入札の取りやめ又は延期

本プロポーザルは、取りやめ又は延期することがある。